

## 平成30年度 博物館セミナー 実施報告

1 講座のねらい 本館のテーマである、川と人々とのかかわりについて興味・関心を深めるために、利根川・江戸川流域の歴史や民俗・自然などを分かりやすく解説する。

## 2 実施状況

第0回（パネル展「高瀬船」関連講演会） 平成30年 6月 3日（日）

松井哲洋氏「利根川高瀬船にみる知恵と工夫」

第1回 8月26日（日） 石田年子氏「下総・庄内領（野田市）に見る大杉信仰の繁栄」

第2回 11月25日（日） 市川幸男氏「カスリーン台風から70年」

第3回 12月16日（日） 新井浩文氏「築田家文書の世界VI—系図・系譜類と写本—」

第4回 平成31年1月13日（日）

松丸明弘氏「利根川と江戸川の舟運—川船、河岸、河岸間道—」

第5回 2月17日（日） 岩槻秀明氏「冬こそ、生きもの探しをしてみよう！」

第6回 3月17日（日） 中村正己氏「関宿藩年中行事を読み解く」

## 3 講座の様子



## 4 参加者の声

- ・船の実物模型を使うなどしていただき、具体的なことがよく分かった。
- ・講師の情熱が伝わってきた。大学の先生とは違うおもしろい講義であった。
- ・すぐ近くの地域の事でも知らないことが分かり、見に行ってみたいと思った。
- ・利根川の上流から下流まで、江戸川のはじまり、江戸川をはじめ関東の川がよく分かった。
- ・歴史を紐解く勉強になった。
- ・地域の歴史、関宿藩の重要性、河川の役割などがよく理解できた。
- ・江戸時代の行事や暮らし方を知る事ができて面白かったし、楽しかった。
- ・一人の講師1回ずつでなく、シリーズだと、もっと多く学ぶことができ楽しいと思う。

## 5 成果と課題

県域を越えた多くの参加者があった。リピーターが多い一方で、初めての参加者も一定数おり、一度参加してその後も継続して参加される方が多いようである。実際、参加者の満足度は極めて高いが、これは、関宿に関連する様々な専門の講師が揃っており、地元の幅広い知識が得られるためであろう。

今後も魅力ある内容のセミナーを設定してリピーターの方に足を運んでいただく一方、インターネットなどを通じて、広く広報を行っていきたい。